

一 読み

/12

二 画数

/4

三 送りなが

/5

四 熟語の構成

/6

五 部首

/6

六 対義語

/6

七 書き取り

/16

合計

/55

合格のめやす

39問(7割)

一 線の漢字の読みを、ひらがなで書きましょう。

① お父さんとキャッチボールをする。

② ろうかを走ると転ぶよ。

③ 多くの知識を学ぶ。

④ ありがとうという言葉を大切にする。

⑤ はっぴようする機会があった。

⑥ 家族と共に出かける。

⑦ 金魚にえさをあげる。

⑧ しあいにあわせた服装をする。

⑨ 大川君と公園であそんだ。

二 次の漢字は、何画で書きますか。数字で書きましょう。

⑩ 駅でみちを案内してもらった。

⑪ お正月にじん社へいく。

⑫ 星がきらきらひかる。

① 実

画

② 体

画

③ 伝

画

④ 漢

画

三

——線のことばを、漢字一字と送りがなで書きましょう。

れい

くるまがとまる。

止まる

① ピンでかみをとめる。

② まちがいをみとめる。

③ このランドセルはとてもおもい。

④ たき火がもえる。

⑤ かいだんをおりる。

四

次の熟語の組み立ては、「」の「ア」のどれにあたりますか。記号で書きましょう。

ア 同じような意味の漢字を組み合わせたもの(れい 岩石)

イ 反対や対になる意味の漢字を組み合わせたもの(れい 左右)

ウ 上の漢字が下の漢字をくわしくしているもの(れい 青空)

エ 下の漢字が「くを」「くに」にあたるもの(れい 読書)

① 賛否

--

② 救助

--

③ 往復

--

④ 防風

--

⑤ 希望

--

⑥ 寒冷

--

五

部首がつく漢字を□に書きましょう。□の右は読みです。

れい

イ
(にんべん)休
やすむ竹
(たけかんむり)

①

季

せつ

②

建

ちく

才
(てへん)

③

術
ぎ

④

く
まねシ
(さんずい)

⑤

体
えき

⑥

えん
じる

六

反対の意味のことを「**ん**」「**から**」
えらんで漢字で書きましょう。

れい

大きい ⇄ 小さい

「しんじる ぞうぜい こうたい けんり ふくざつ
せいけつ」

①

減税

②

不潔

③

義務

④

単純

⑤

疑う

⑥

前進

七

——線のことばを、漢字で書きまじょう。

① としょかんでほんをかりる。

② 学校のしょくどうで食べる。

③ 夏休みのかだが多い。

④ ねったい地方はあつい。

⑤ さがけんは、九州にある。

⑥ にわのくさをぬく。

--	--

⑦ 新しい作品をつくる。

--	--

⑧ 二字のじゅくごを作る。

⑨ 毎日けんこうにすごす。

⑩ じぶんでへやをかたづける。

⑪ つくえの上をせいりする。

--	--

⑫ こまったときは先生にそうだんしよう。

⑬ 夏休みにきょうとへ行った。

⑭ みんなのしあわせをねがう。

--	--

⑮ えいこくはしまぐにだ。

⑯ 実がなる。

--	--

